

(お知らせ)

6号機制御棒で確認された破損部の一部欠損について

平成 18 年 1 月 18 日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

平成 18 年 1 月 9 日、定期検査中の 6 号機において、制御棒の動作を確認するための準備作業を実施していたところ、制御棒 1 本の表面にひびらしきものを確認いたしました。

その後、当該制御棒について点検したところ、合計 23 箇所（41 本、最大長さ約 15 c m）のひびおよび 1 箇所の破損を確認いたしました。

なお、確認された 1 箇所の破損については、現時点では、プラント停止後に実施した制御棒の動作確認において発生したものと推定しております。

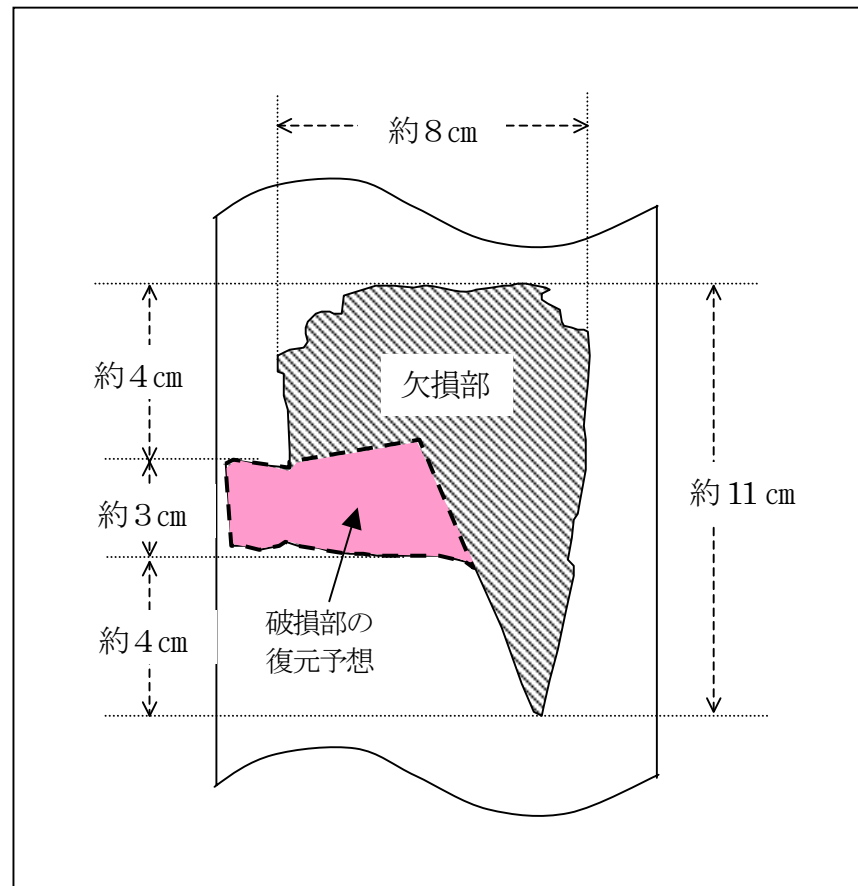
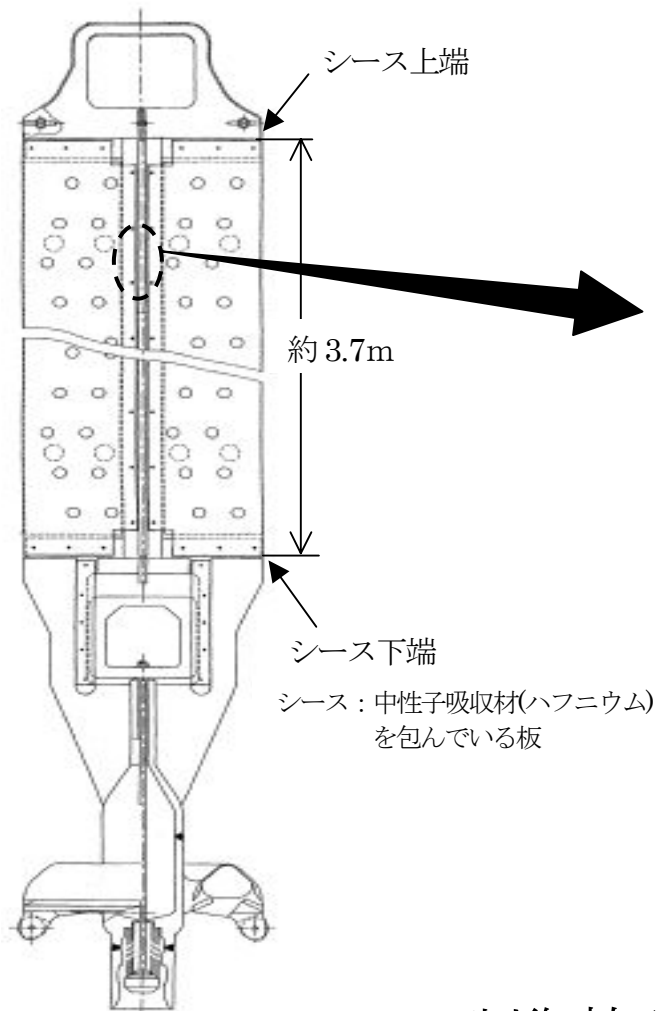
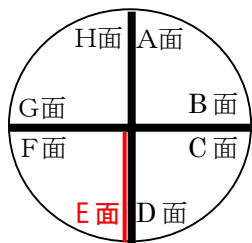
今後、同一仕様の他の制御棒（16 本）の外観点検を行うとともに、引き続き原因調査を行います。（平成 18 年 1 月 10 日、11 日お知らせ済み）

引き続き点検を実施していたところ、本日、午前 11 時 10 分頃、当該制御棒に確認されていた破損部の一部に欠損部（幅約 8 c m × 高さ約 11 c m）があることを確認いたしました。

今後、欠損部分を回収いたします。

なお、これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上



位置：E面 シース上端より約0.6m下部

制御棒破損部の状況図